

〔ミニバルーンの開発試験の様子〕

(株)アトックスの技術開発センター（千葉県柏市）に設置された模擬ウェル（5m×5mの扇形状、深さ8m）は、これまで弊社で開発した除染機の性能確認試験や導入前動作試験、各種水中作業の操作訓練など、作業安全の確保等のために使用してきました。この模擬ウェルの活用の一環として、先日行われた試験を紹介します。

東北大学ニュートリノ科学研究センターが、神岡鉱山の地下実験室の「カムランド」において二重ベータ崩壊を観測するためのミニバルーンの開発試験を、2010年12月22日～2011年1月19日にこの模擬ウェルを使用して実施されました。

2010年5～6月に続いて2回目の試験で、今回は実際に用いられるものとほぼ同じ仕様のミニバルーン（直径3.2m、厚さ25ミクロンのナイロン膜）、固定フランジを用いて試験を行い、「カムランド」でのミニバルーンの投入、固定、層作り、引き抜きの方法などを確認しました。

この試験により得られた成果は、「カムランド」での実装に活用されるとのことです。

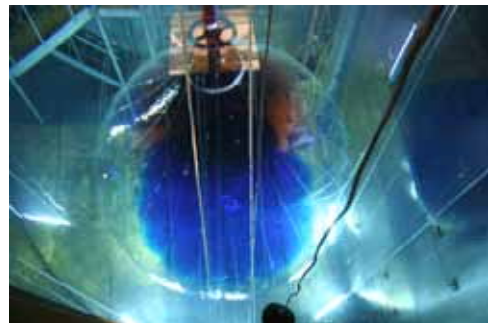
〔ニュートリノ研究講演会を開催〕

2011年1月11日に、同センターの丸藤助教より、技術開発センターの社員に対して、「カムランド」におけるニュートリノ研究の概要とその波及効果、現在模擬ウェルで行われているミニバルーンのインストール試験の目的などを分かりやすく講演していただきました。

世界有数の研究の事前確認試験の一部を、弊社施設で2度にわたり実施していただき、センター社員一同、近い将来、「カムランド」からの実験成功の朗報を待ち望んでいます。



ミニバルーンの投入試験



模擬ウェル水中での展張試験



東北大学の研究者とアトックス部員



講演会の様子（講師：丸藤助教）